

スズムシくんへ

スズムシくん。

一人でさびしいでしょ。ごめんなさい。

でも、生まれてきてくれてよかった。

ほんとうはね、ぜんぶだめだと思って、

土をすてようとしたの。

そうしたら、生まれていてびっくりしたよ。

よく生まれてきたね。

はじめはあんまりエサをたべなかったね。

おいしくなかった？

いまね、エサに、「きゅうりはどうしよう。」

とまよっているの。

きゅうりはすぐにくきつてしまうからね。

やっぱり、スズムシくんの一ばんすきなも

のは、ナスかもね。

ケースの中に、ダンゴムシが入っていたときは、びっくりしたでしょ。

それから、くものすがはつてあったときもこわかったでしょ。

これからも、おせわをしてあげるね。

もつともつとげん気になってね。

スズムシくんのおかあさん

夏奈子より